

○ワーク・ライフ・バランス推進計画における数値目標と実績

年 度 目標項目		R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	R 5 年度	R 6 年度	R 7 年度	前計画目標 (R 7 年度)	新計画目標 (R 10 年度)
時間外勤務時間が年間 360 時間を超える職員数		474 人	496 人	632 人	572 人	567 人	562 人	前年度比 10%削減	前年度比 10%削減
管理職員以外の職員 1 人当たりの年間時間外勤務時間数 ※2					218.4 時間 (参考値)	203.1 時間	191.6 時間	前年度以下	前年度以下
年次有給休暇平均取得日数 ※1		11.8 日	11.3 日	11.6 日	12.5 日	13.0 日	13.0 日	12.0 日	14.0 日
育 休 関 係	配偶者出産休暇又は育児参加休暇の取得率 ※1※2	84.5%	82.9%	84.0%	87.6%	90.8%	88.8%	100%	100%
	育児休業取得率(女性職員) ※1	100%	100% ※3	99.1%	99.1%	100%	100%	100%	100%
	育児休業取得率(男性職員)(2週間以上) ※1※2					78.9%	80.7%	85%	85%
	(参考:旧目標) 育児休業取得率(男性職員)	45.5%	45.0%	63.5%	77.9%	80.3% (参考値)	85.1% (参考値)	—	—
管理職に占める女性職員の割合 ※1		12.8% (R3.4.1 現在)	14.0% (R4.4.1 現在)	14.2% (R5.4.1 現在)	15.2% (R6.4.1 現在)	15.8% (R7.4.1 現在)	17.3% (R8.4.1 現在)	16%	18.4%
学校行事等による休暇を取得した職員の割合		55.2%	55.7%	60.5%	64.8%	64.1%	68.9%	70%	70%

※1 女性活躍推進法第 21 条に基づく「女性の職業生活における活躍の推進に関する取組の実施により達成しようとする目標」

※2 次世代育成支援対策推進法第 19 条2項に基づく「次世代育成支援対策の実施により達成しようとする目標」

※3 産後休暇取得後、育児休業を取得せずに退職した職員を除く